

# ケアする地域づくりセミナー

～最期まで在宅で暮らすために必要なこと～

「最期を迎える場所」について、約7割の方が「自宅」を希望されていますが、約8割の方が病院で亡くなられています。誰にでも訪れる終末期、その生活の質(QOL)を向上し、最期まで自分らしく生きられるために、私たちは何ができるのでしょうか？ 在宅での療養を支える取組の先駆者をお招きし、一緒に考えてみませんか。



笹川保健財団 喜多会長

**日時** 12月15日(火) 午後1時(開場12時半)

**場所** とりぎん文化会館 小ホール  
(鳥取市 尚徳町101-5)

**料金** 入場無料 (先着150名まで)  
※コロナ感染拡大防止のため12月10日(木)までに  
以下お問合せ先まで事前申込をお願いします

**内容** (1) 開会あいさつ

日本財団理事長 尾形 武寿  
鳥取県知事 平井 伸治



ソーシャルデザイン  
リガレッセ 大槻代表

(2) 報告

鳥取県×日本財団共同プロジェクトの取組について  
～住み慣れた地域で暮らし続けられるモデルづくり～



訪問看護ステーション「晴」  
赤瀬代表

(3) セミナー・意見交換

- ① 笹川保健財団 会長 喜多 悦子
- ② 同上 地域保健事業部スタッフ 山崎 衣織
- ③ 訪問看護ステーション「晴」代表 赤瀬 佳代
- ④ (一社) ソーシャルデザインリガレッセ 代表 大槻 恭子

**お問合せ**

日本財団鳥取事務所 木田、安部  
(鳥取県地域づくり推進部 共生社会プロジェクト推進室 内)  
電話：0857-26-7617 ファクシミリ：0857-26-8120  
E-mail：totnf@ps.nippon-foundation.or.jp



## ■参加者へのお願い

- 会場内でのマスクの着用、検温にご協力ください
- 当日、体調のすぐれない方の入場はご遠慮ください(体温が37.5度以上の方、風邪症状がある方については入場をお断りすることがありますのでご了承ください)。
- 大声を出したり、他の参加者と近い距離で長時間話したりすることは御遠慮ください。
- 会場では十分な感染予防策を行いますが、入場時、退場時は入り口付近が混雑する可能性があります。なるべく時間の余裕をもってご来場いただき、人との距離を保つようご配慮ください。

## ■申し込み方法

参加を希望される方は、**12月10日(木)までに** 下記問い合わせ先まで、電話、ファクシミリ、メールにて、申し込みをお願いします。  
ファクシミリの場合は本紙に記入の上、送付をお願いします

御名前 (参加される方全員)	御所属 (または御住所)	連絡先 (日中連絡が取れる連絡先)

※いただいた個人情報は、本イベントに関する事以外には使用しません。

## ■問い合わせ先

日本財団鳥取事務所 木田、安部  
(鳥取県地域づくり推進部 共生社会プロジェクト推進室 内)  
電話：0857-26-7617 ファクシミリ：0857-26-8120  
E-mail：totnf@ps.nippon-foundation.or.jp